

第 32 回 愛知県病弱児療育研究会の御案内

愛知県病弱児療育研究会会長
豊橋市民病院小児科第二部長 伊藤 剛
第 32 回愛知県病弱児療育研究会世話人
江南厚生病院こども医療センター長 西村直子

- 1 日時
平成 31 年 1 月 26 日(土) 14:00～17:00
- 2 会場
愛知県医師会館 地下健康教育講堂(名古屋市中区栄 4-14-28)
地下鉄 名城線・東山線「栄」駅下車 13 番出口より南へ徒歩 5 分
- 3 参加費
一般 1,000 円、学生 500 円
- 4 テーマ
「院内学級を育もう」
- 5 内容
13:30～14:00 受付
14:00～14:10 開会行事
14:10～15:30 一般演題
「スティーブンス・ジョンソン症候群で入院した
学童期児の入院から前籍校復学までの支援」
内田奈那(江南厚生病院こども医療センター看護師)
「お父さんよろしく、お母さんとお子さんで心療科へかかろうよ」
原 紳也(トヨタ記念病院小児科部長)
「本校と施設内学級を同時双方向通信で結んだ授業の取組
～つながってひろげよう 学習保障と深い学びを目指して～」
古橋仁美(愛知県立大府特別支援学校教諭)
「愛知県内にある各院内学級の学級紹介(プロフィール)のまとめ」
伊藤 剛(豊橋市民病院小児科第二部長)
15:30～15:40 休憩
15:40～17:00 特別講演
「1 人の病弱児が支援者になった話
～長期入院時代からポケットサポートの取り組みまで～」
三好祐也 氏(認定 NPO 法人ポケットサポート代表理事)

17:00 閉会

6 その他

(1) 事前参加予約は不要です。当日会場でお申し込みください。

(2) 問合せ先

愛知県病弱児療育研究会事務局
〒483-8704 江南市高屋町大松原 137 番地
江南厚生病院こども医療センター 西村直子
学校担当事務局
〒474-0038 大府市森岡町七丁目 427 番地
愛知県立大府特別支援学校内 荒木紫野舞



愛知県病弱児療育研究会

【特別講演 三好祐也氏プロフィール】

5歳で慢性のネフローゼ症候群を発症

小学校3年生の頃より「院内学級」で学び、中学2年まで義務教育のほとんどを病院で過ごす

岡山大学経済学部卒業

岡山大学大学院保健学研究科修士課程修了

研究テーマ：病弱教育、院内学級

自身の経験や院内学級でのボランティア活動を通じて、2015年にNPO法人ポケットサポートを設立。2018年に認定NPO法人を取得。10年以上にわたり、病弱児の学習・復学などの自立支援と環境理解のための講演活動を行う。講演は医療、教育、福祉関係や、大学、小・中学校など多岐にわたっている。

ポケットサポートとは

長期の入院や療養によって、学習や体験の機会を失ってしまう子どもたちがいます。彼らのそういった空白を「ポケット」と呼んでいます。ポケットサポートはそのような子どもたちを支援したいという思いから名付けられました。